

ひがしかがわ

H I G A S H I K A G A W A



主な内容
高齢者と呼ばないで
-歳を重ねるごとに深まる、人生の楽しみ-...2~3
2025年大阪・関西万博特集4~5

東かがわ市公式



▲Instagram



▲ホームページ

2025

9

広報 No.270

高齢者と呼ばないで

— 歳を重ねるごとに深まる、人生の楽しみ —



私たち、まだまだこれからが本番よ

歳を重ねるごとに深まる、人生の楽しみ。そんな“今”を誰よりも輝かせて生きる人たちがいます。健康のため、仲間との時間のため、学びのため。水中で、ダンスフロアで、筆の先で、笑顔が交わる場所があります。年齢では測れない、人生の豊かさを体現する、かけがえのない市民のみなさんをご紹介します。

一筆に込める、静かな情熱

毎月第2・4月曜日の午前10時、引田公民館の一室に、笑い声がやさしく広がります。集まっているのは、平均年齢74歳のかな・漢字書道「子葉会（じようかい）」のみなさん。

この日は5人が参加（男性1人・女性4人）、自宅で書いてきた作品をホワイトボードにずらりと並べ、互いに感想を語り合いました。



墨の濃淡、流れ、連綿作品に込められた個性と人生

「この墨の色、すごく味があるわね」「流れがやっぱいいなあ」

見つめる目は真剣そのもの。でもそのやりとりには、温かな笑みと敬意がにじみます。

子葉会では、会員同士で批評し合い、毎月選んだ作品を全日本書芸文化院（全書芸）に出品。名前と作品写真が全国誌に掲載されることが目標であり、日々の書への大きな励みになっています。

「毎日1時間は書に向き合ってる。無心になれる時間がいい」

「家でできるから、年を取っても続けられるのがあるがたい」

そんな中、一人の会員がポツリ。「私はね、あんまり楽しいって思わないの。結果見るのが辛くて…」

場が一瞬静まり、そして全員が大笑い。仲間との率直なやりとりが、また一つ、会の温かさを感じさせてくれました。

書くことが、ただの趣味ではなく、暮らしの一部に、人生の一部になっている「子葉会」のみなさん。学びを止めず、仲間と笑い、書に向き合う姿は、年齢という枠を軽やかに超えて輝いていました。

このステップが元気の源

市交流プラザの一室。ドアを開けると、軽やかな音楽に乗せて、ペアで華麗にステップを踏む男女の姿が。そこは、毎週金曜日「プラザで行われている「東かがわダンス同好会」の練習会場です。会員数は現在14人（男性7人、女性7人）。この日は、男性4人・女性6人が参加。最高齢はなんと93歳！しかし、その動きは驚くほど軽やかで、15分間ノンストップで踊る姿からは年齢をまったく感じさせません。

継続の秘訣は、仲間の魅力

この会は、平成20年2月8日に発足し、今年で17年目。

継続の秘訣は「会費が月500円と安いこと！それとメンバーが魅力的で、会話も楽しい！」と笑うみなさん。中には、10年以上通っている人も多く、会場には笑いが絶えません。

「今日はちよっと気が乗らんなくて日でも、ドレスに着替えると不思議と元気が出るんよ」

そんな言葉に、この活動が心の拠り所であることがにじみます。帰り際、メンバーの一人が照れながら一言。

「氣立てがよくて美人はかりって、ちゃんと書いておいてね！」

笑いと元気が絶えないこの場所。私たちのこと、まだまだ「高齢者」なんて呼ばせません。



手は心の言葉、フラは心の踊り

そんな言葉がびっぴりの、市交流プラザで毎月第1・2・3土曜日に行われている「アロハ！ハワイアンフラ」。この日、16年目を迎えるこの講座には、生徒11人と講師1人が参加。幅広い世代に親しまれ、小学1年生から最高齢77歳までが参加しています。

心も体もフライングジョイント！

この日の練習曲は、名曲「Ka Nohana Pili Kai」（涙そうそう）。ゆったりとしたメロディに合わせ、両手を大きく伸ばし、優雅なステップを刻みます。

フラは、手で歌詞を表現し、下半身でリズムを取るため、自然と体幹や肩まわりの筋肉が鍛えられるうえ、振り付けを覚えて表現することで脳のトレーニングにもなるのだとか。



創設当初から参加している4人のメンバー（72〜77歳）に講座を続ける理由を聞きました。「年齢の違う人と話せて、若い人の感性に触れるのが楽しい！」

「脳トレにもなるし、姿勢も良くなった気がします。何より、楽しいから続けられるんです」

笑顔でハツラツ！水の中は私たちのジム

この日、新たに実施される水中トレーニング事業に参加するため、9人の女性がJOYFIT HAPPY BASE（市温水プール）に集まりました。



水中トレーニング事業は、65歳以上の人を対象に水中での歩行訓練などのトレーニングを行うことで、身体機能の維持・改善を図り、介護の重度化を予防し、住み慣れた地域での自立と生きがいのある生活を支援すること、またレスポンスに参加される人同士の交流も目的の一つです。

水の中だからこそ、できる運動がある

プールに入る前、まずはスタッフと一緒に血圧測定と健康チェックからスタート。

「転ばないようにね、しっかりと太ももを上げて歩いて〜！」指導員の明るい声に合わせ、参加者たちは水中ウォーキングのスペースで元気にステップを踏みます。水の抵抗を利用しながら、関節への負担を抑えて運動できるのがこのプログラムの魅力。

参加者のみなさんは水着姿。カメラを向けるのも心配でしたが「ええよええよ、せっかくだから！」と笑顔で快諾。年齢を感じさせないハツラツとした姿に、思わずシャッターを連写しました。

「今日は来てほんまによかった！教えてもらったこと、家でもやってみたいね」

「友達と一緒に来てるから、楽しいし、続けられる」

生きがいは、学びとつながりの中に

「高齢者」とひとくくりせず、その人自身の生きがいや楽しみを尊重する。

講座の合間に響く笑い声、リズムに乗って舞う笑顔。東かがわ市には、人生の後半を自分らしく、元気に、楽しく生きる人たちがたくさんいます。

今、人生100年時代。

「年を取ったら、引退」のんびり暮らす…そんな時代はもう過去のものかもしれません。

いまこそ人生の「花の時」とばかりに、自分の時間を輝かせている人たち。瀬戸内国際芸術祭に感化されて芸術講座に参加してみたり、新しいスポーツに挑戦してみたり、今回ご紹介したみなさんのように輝いてみませんか。



▲文化協会の自主講座はこちら



▲市交流プラザの自主講座はこちら



▲水中トレーニング事業の詳細はこちら

問合せ先

講座
水中トレーニング
生涯学習課
長寿保健課
Tel 26-11238
Tel 26-11360

2025年大阪・関西万博特集

Resolution of LOCAL JAPAN展
～地域が創る日本と地球の
いのち輝く未来～

ついに万博で手袋縫製の実演!

7月28日～31日までの4日間、大阪・関西万博において開催されたLOCAL JAPAN展に本市が出展しました。

前回の香川県催事に続き2回目の出展となる今回は、手袋縫製用のミシンを現地に持ち込み、縫製技術を披露しました。多くの来場者が細かい職人技に見入り、手袋の縫い方などについて手袋職人に質問をする人もいました。



▲大阪・関西万博EXPOメッセでの手袋縫製の実演の様子



▲オープニングセレモニー



▲実演ブースで縫製した手袋



▲4市(岸和田市・貝塚市・須崎市・本市)の合同出展ブース

本市のブースは、大阪府岸和田市・大阪府貝塚市・高知県須崎市と本市の4自治体での合同出展です。4日間の出展で、岸和田市は桐箆笥とだんじり彫刻、貝塚市はつげ櫛とだんじり彫刻、須崎市は虎斑竹(とらふだけ)、そして本市の手袋・革製品についての展示や、4市日替わりでの職人技の実演や体験などを実施しました。

香川県催事で展示した「うどん手袋」を今回も展示しました。手に取り肌触りや作りを確認したり、写真を撮るなどしていました。また、手袋の刻印が入った革小物のワークショップも実施し、1日で200人を超える人が体験しました。



▲本市展示は再び「うどん手袋」



▲ワークショップを楽しむ来場者



◀大阪・関西万博への
本市の取組はコチラ!

今後も万博を契機とした自治体間の連携による取組を進めてまいります。

いのち輝く未来社会の実験場 × 共創

4日間限定「万博弁当」

全国から集めた食材で作った万博弁当には、本市の「かめびし醤油」「百年はまち」が食材として採用されました。LOCAL JAPAN展の会場内で限定販売され、4日間連日、早々に完売しました。

てぶくろマンも大阪・関西万博初登場!

本市が手袋縫製の実演・ワークショップを実施した31日に、本市ご当地ヒーロー「てぶくろマン」も初登場! ステージイベント出演や大屋根リング付近でのグリーティングなどで来場者と触れ合いました。



▲手のひらに乗る地域産品の祭典「万博弁当」



▲ステージで手袋をPRする市長とてぶくろマン

瀬戸内国際芸術祭2025夏会期 引田エリア オープニング記念セレモニー

8月1日、サンサンと照りつける日差しのもと、瀬戸内の島々を舞台にした現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭2025夏会期」が始まり、引田エリアでの初開催を記念して「讃州井筒屋敷 与の蔵」においてオープニングセレモニーを開催しました。

セレモニーでは、池田豊人香川県知事をはじめ、北川フラム総合ディレクターやアーティスト、地域の関係者などが参加する中、実行委員会会長である上村市長から「来場者へのおもてなしの心を持って、訪れる方々に楽しんでもらえるよう、わくわくする瀬戸内国際芸術祭が引田エリアにおいて開かれること」を祈念するあいさつがありました。

セレモニーでは、引田漁業協同組合の八幡丸や横内八幡太鼓保存会による太鼓や笛などを使った伝統芸能が披露され、参加者も太鼓の輪に加わり、引田エリアの開幕を賑やかに彩りました。



ニユー・ス東かがわ



紙面で紹介できなかったエピソードや写真を市HPに掲載中

「おさかな愛」トークと即興イラストに魅了され
ギョギョツと★さかなクン トークショー

▲安戸池で養殖している「アドミルク」についてギョ説明

魚類学者のさかなクンによるトークショーが7月13日、市交流プラザで開催され、ハコフグ帽子などをかぶった大勢の子どもや家族連れ約350人が参加しました。

さかなクンが「ギョギョギョのギョ」とステージに登場すると、来場者は一気に釘付け状態になり、その人気ぶりがうかがえました。

トークショーでは、県魚のハマチや安戸池で養殖している牡蠣(アドミルク)に触れ、ハマチは片目で180度、両目で360度見えることや、牡蠣、アサリなどの二枚貝は水を綺麗にしてくれるといった、生態についてイラストを使って分かりやすく説明し、魚などが住む海の環境についても教えてくれました。

その後「お絵描きコーナー」と「ギョ質問コーナー」では、来場者との交流もあり、来場者の好きな魚を55秒(ギョジュウギョビヨウ)のカウントダウンとともに、しゃべりながら即興でイラストを描き上げる様子に、大人も子どもも身を乗り出したり、椅子から立ち上がるなど興味津々でした。

最後には、上村市長が「アドミルク」と手袋をプレゼントし、さかなクンからはハマチの頭を剥製にした置物が市長に渡されました。さかなクンの「おさかな愛」がとっても伝わる魅力満載のトークショーでした。本市から未来の魚類学者が現れるかもしれませんね。

みんなで考えるワーフ・ライフ・バランス
働き方も、家族のことも、夢も自分らしく、男女共同参画講演会

6月28日、男女共同参画社会の実現に向け、講師に歌手の木山裕策さんをお招きし、講演会を市交流プラザで開催し約300人が参加しました。

木山さんは、36歳のときに見つけた甲狀腺がんをきっかけに、自分らしく生きるために歌手を目指し、39歳で夢を実現しました。さらに、「ワーフ・ライフ・バランス」を考え、会社員と主人を両立しながら4人の子育てをしたことを振り返り、家庭での「仕事、家事、子育て」を夫婦で半ずつ協力するようになったこと、また、家族で会話を「フリータイム」の時間や相手の考えに共感し理解することも大切だと語ってくれました。

家族に限らず、職場、友だちとの会話でも、相手の意見を聞き理解することで、互いに尊重し自分らしく生きていけるのではないのでしょうか。

講演会の後はお楽しみみのミニコンサート。デビュー曲の「Home」を含む7曲を披露し、木山さんの優しい歌声に会場全体が包まれました。

水主地区で初めて国の登録有形文化財へ(大山家住宅主屋)



7月18日に国の文化審議会が開催され、水主地区の「大山家住宅主屋」を登録有形文化財とするよう文部科学大臣に答申されました。

大山家は戦国時代に豊臣秀吉配下の生駒氏に仕えて阿波との国境の備えや石風呂の管理を任された他、江戸時代には大庄屋を歴任するなど水主地区を語るうえで欠かせません。

大山家住宅主屋は、敷地の中央に位置し、木造平屋建てで、屋根は香川県や徳島県の平野部で見られる四方蓋造りが特徴です。また通常の出入口とは別に式台を構えた玄関を備え、大庄屋を担った邸宅に相応しい造りとなっています。建物内部は2列6室に分かれ、来客用の「かみのま」には、違い棚や天袋、繊細な欄間などが設えられ、武家屋敷を思わせるような重厚で優美な佇まいです。

また、登録申請にあたる調査によって、建物を構成する部材から建築年代は少なくとも江戸時代末期まで遡ることが分かりました。

なお、この答申どおり告示されれば、東かがわ市内の登録有形文化財建造物は計35件となる見込みです。

※本物件はイベント時を除き非公開ですので、ご注意ください。

農林水産大臣賞受賞

7月1日、市内で農業を営まれている荒井悠貴さんが、第46回香川県野菜立毛品評会で農林水産大臣賞を受賞し、この報告のため、表敬訪問しました。

香川県野菜立毛品評会は、香川県野菜花き生産者研究会が主催している品評会で、香川県の特産野菜の品質向上に向けた生産技術の向上に資することを目的とし、栽培技術と経営的に優秀であり地域の発展に寄与する人を表彰しています。

荒井さんは、生産を始めて8年目となる「青ネギ」を出品し、受賞となりました。

農業のやりがい「食べていただいた人から美味しいと言われることです」と笑顔で教えてくださいました。私たちの食を支えている荒井さんをはじめとした農家みなさん、いつもありがとうございます！



全国中学生フェンシング選手権大会出場

7月8日、東かがわJFCの大川中学校2年生池田大夢さん、前川一翔さんが第11回全国中学生フェンシング選手権大会に出場することとなり、表敬訪問しました。

2人は、中学1年生からフェンシングを始め、競技歴1年で全国大会に出場できるほどに成長されたことに、大変驚かされました。コーチ曰く、2人の長所は「シャイな2人だが理想とするプレーイメージをしっかり持っていることが特長です。それが、早期成長につながっています」と話してくれました。

全国大会の目標は「全国ベスト8!」「一つでも多く勝つこと!」と、力強くお答えいただきました。

全国の強豪選手のプレーを肌で感じることで、自身のプレーイメージの幅を広げ、選手としてさらに成長されることを期待しております。



全国高等学校総合体育大会 全国高等学校総合文化祭 出場

7月14日、香川県立三本松高等学校の全日制の生徒で、弓道部7人とフェンシング部1人が全国高等学校総合体育大会へ、科学部が全国高等学校総合文化祭へそれぞれ出場することになりました。また、同校の定時制課程の生徒が、柔道部門で2人、バドミントン部門で1人、全国高等学校定時制通信制総合体育大会に出場することになり、この報告のため、表敬訪問しました。

全国の舞台、とても緊張すると思います。みなさんが感じる緊張の強さは、これまでの自分自身の頑張りによって比例します。

緊張は自身の頑張りの証です。その緊張を誇りに全国の舞台に臨んでください。

全国大会でのご活躍を期待しております。



商店街が夏色に染まる夜 チョットと特別な土曜の夜

三本松商店街で夏の恒例イベント「三本松土曜デー」(三本松商店会主催)が開催され、家族連れなど多くの人でにぎわいました。

この日は日中の猛暑も落ち着き、夕暮れとともに心地よい気温。歩行者天国となった商店街には、どこか懐かしい夏の風景が広がりました。金魚すくいや射的、輪投げなど、昔ながらの夜店が軒を連ね、子どもたちの目もキラキラ。中でもひととき盛り上がりつつあったのは、直径1.5mのジャンボルーレット。回すたびに歓声が上がり、大当たりを引いた子には拍手が沸き起こる場面も。会場には、地元飲食店のキッチンカーや露店に加え、地元産クラフトビールやラム酒の飲み放題メニューなど、大人も大満足のイベントとなりました。



写真(データ可)、100字程度の文章、連絡先を19Pの宛先まで。

7月20日

風の港まつり



7月31日

白鳥神社夏越祭



投稿者 市民ジャーナリスト 四国カメラ部 川添 敬太

休日当番病医院・薬局

9月7日

内 小 三好医院 (大谷)	TEL 25-3503
内 溝渕内科循環器クリニック (さぬき)	TEL 42-1122
歯 たに歯科クリニック (さぬき)	TEL 087-899-5891
薬 松村薬局さくら店 (大谷)	TEL 26-9520
薬 松村薬局津田店 (さぬき)	TEL 42-5704

9月14日

精 こころメンタルクリニック (さぬき)	TEL 087-894-0011
内 はらおか医院内科・循環器内科 (さぬき)	TEL 087-814-2200
歯 やまだ歯科クリニック (さぬき)	TEL 087-899-8114
薬 ハッピー薬局 (さぬき)	TEL 087-894-8392
薬 みなみ志度薬局 (さぬき)	TEL 087-814-2207

9月15日

整 県立白鳥病院 (松原)	TEL 25-4154
内 ひもりの里診療所 (さぬき)	TEL 087-890-1055
薬 松村薬局本店 (松原)	TEL 24-0521

9月21日

眼 赤澤眼科医院 (三本松)	TEL 25-3615
内 田村内科医院 (三本松)	TEL 25-2868
歯 鎌田歯科医院 (湊)	TEL 24-1958
薬 ひだまり調剤薬局三本松店 (三本松)	TEL 26-6777

9月23日

外 つるわクリニック (さぬき)	TEL 42-0170
内 服部内科医院 (さぬき)	TEL 52-2173
薬 在宅支援さぬき薬局 (さぬき)	TEL 42-1288
薬 ぞうた薬局 (さぬき)	TEL 53-2783

9月28日

眼 ふじた眼科 (さぬき)	TEL 087-814-3800
内 県立白鳥病院 (松原)	TEL 25-4154
歯 富田歯科医院 (さぬき)	TEL 43-6636
薬 志度夏目調剤薬局 (さぬき)	TEL 087-813-5225
薬 妙見屋薬局白鳥店 (帰来)	TEL 23-1345

歯科診療時間 9:00~12:00

大川地区小児夜間急病診療室 TEL 43-2521 (代表)
さぬき市民病院 19:30~22:00

※休日当番病医院・薬局は予告なく変更することがありますので受診前にご確認ください。 TEL 42-3424

くらしのワンポイントアドバイス

総務省やNTTをかたる不審な電話に気を付けて!

総務省やNTTをかたり「2時間後に電話が使えなくなる」「電話回線の未納料金がある」などと、自動音声を使った不審な電話に関する相談が寄せられています。自動音声に従いボタンを押すと、詐欺集団につながり個人情報を聞き出される事例もあります。総務省やNTTが電話の停止や未納料金について自動音声で連絡することはありません。不審な電話には絶対に個人情報を教えず、自動音声の流れたらすぐ切ることも大切です。不安なときは警察や消費生活センター(局番なし188)に相談してください。

お困りごと、ご相談ください 9・10月は「行政相談月間」

道路の修繕要望や、子育て支援・福祉サービスの利用方法など、行政に言いたい・聞きたいことはありませんか?

総務省では、9・10月を「行政相談月間」として、全国一斉に行政相談所の開設や広報活動を行います。

本市では、以下のとおり、総務大臣が委嘱した行政相談委員が行政相談所を開設しますので、どんな小さなことでも、身近な行政相談委員にご相談ください。

【9・10月の行政相談所】

日時 9月16日(火) 9:00~11:00
10月21日(火) 9:00~11:00

場所	引田公民館	市交流プラザ	人権センター大内交流館
行政相談委員	漆原 直美	木村 勉	廣瀬 勝子

問合せ 総務省四国行政評価支局 行政相談課

TEL 087-826-0674

相談情報

若者向けのお仕事の悩み・自立支援相談、受け付けます(無料)

「かがわ若者サポートステーション」と連携し、就労をしていない若者を対象とした相談窓口を設置します。

状況に応じた就職セミナーや定着・ステップアップ支援など実績もあります。お仕事のきっかけづくりにご利用ください。本人だけでなく、ご家族からのご相談もお待ちしております。

相談例 「就職活動を何から始めたらいいかわからない」
「卒業・退職後のブランクが長くなってしまった」
「一歩踏み出したいがきっかけが見つけれない」 など

対象 仕事をしていない15~49歳の人またはその家族
日時 9月10日(水) 13:00~16:00(1件につき1時間程度)
場所 市役所2階 相談室6
問合せ かがわ若者サポートステーション TEL 087-813-6077

よろず東かがわサテライト 要予約

国による中小企業支援事業として、経営の無料相談を行っています。創業・起業支援、金融相談、販路開拓・商品開発、支援機関・補助金活用、ITデザイン分野など、幅広いお悩みに香川県よろず支援拠点の専門家が対応します。

時間調整のため、事前予約を必ずお願いします。(最大4件まで可)
日時 9月12日(金) 9:30~16:00
場所 市役所2階 相談室6
問合せ・予約先 地域創生課 TEL 26-1276

司法書士総合相談センター 定例相談会 要予約

一般相談(相続登記、不動産・商業登記など)、法テラス相談(法テラス要件に該当する場合)、成年後見相談

料金 30分無料
日時 9月13日(土) 13:00~16:00
場所 香川県司法書士会館(高松市西内町10-17)
問合せ・予約先 香川県司法書士会事務局 TEL 087-821-5701

司法書士による相続・遺言・成年後見に関する無料相談会

相続、遺言、成年後見制度などさまざまなご相談に対し、専門職である司法書士からアドバイスを受けることができますので、この機会にぜひご利用ください。

日時 9月16日(火) 10:00~15:40(12:00~13:00は除く)
相談時間は1人(組)につき40分まで

場所 白鳥社会福祉センター(湊1809)
対象者 市民または市内の事業所に勤めている人
申込 9月1日(月) 受付開始 先着5人(組)
受付9:00~17:00(土・日・祝日除く)
電話予約のみ 要予約

問合せ・予約先 市社会福祉協議会 生活サポートセンター TEL 26-1151

弁護士による無料相談会 要予約

日時 9月26日(金) 10:30~15:55(12:00~13:00は除く)
相談時間は1人(組)につき40分まで

場所 白鳥社会福祉センター(湊1809)
対象者 市民または市内の事業所に勤めている人
申込 9月1日(月) 受付開始 先着6人(組)
受付9:00~17:00(土・日・祝日除く) 電話予約のみ

問合せ・予約先 市社会福祉協議会 生活サポートセンター TEL 26-1151
※7年度から、相談の利用は年度内1人3回までとします。

おとなの発達障がいに関する相談会の開催について 要予約

いろいろな「苦手」や「困り感」などで日々の生活や仕事で悩んでいる人や、発達障がいに関する対応方法などを知りたい人の相談会を開催します。

対象者 発達障がいなどの問題を抱えている15歳以上の人やその家族、関係者など

※15歳未満の場合も支援者からの相談は可能
※発達障がいの診断の有無は問いません

相談員 香川県発達障害者支援センター アルプスカがわ
障害者就業・生活支援センター 共生

日時 9月17日(水) 14:00~16:00
場所 市役所 2階相談室6

問合せ・申込先 福祉課

TEL 26-1228



日	月	火	水	木	金	土
	1 ♥ 引田保健センター 納 市県民税2期分 納 国民健康保険税2期分	2 手話 身体	3	4	5 知的 4カ月児健診	6
7	8 ♥ 大内保健センター 大内保健センター	9 手話 身体	10 精神 年 市交流プラザ	11	12 知的 11カ月児健診	13
14 開庁 8:30~12:00	15 敬老の日	16 身体 手話 行 人 引田公民館、大内交流館 妊・乳 白鳥社会福祉センター	17	18	19 知的	20
21 開庁 8:30~12:00	22	23 秋分の日	24 手話 精神 年 引田公民館	25 3歳児健診	26 知的 妊・乳 大内保健センター	27
28 開庁 8:30~12:00	29	30 手話 身体 納 国民健康保険税3期分	サンデーサービス開庁時間 8:30~12:00 コンビニ交付サービス利用可能時間 6:30~23:00			

各種相談

【総務課】

市民生活相談(常設)

行政相談 9:00~11:00

引田公民館 TEL 33-2533

市交流プラザ TEL 26-1224

人権センター大内交流館 TEL 25-4349

【人権推進課】

人権相談

9:00~11:00

【長寿保健課】

年金相談 10:00~15:00 要予約

市交流プラザ

TEL 087-804-0508(高松東年金事務所)

引田公民館

TEL 087-811-6020(街角の年金相談センター)

成人健康・栄養相談 9:00~11:00

要予約 前日まで TEL 26-1360

※開設日以外でも予約で随時実施

骨密度相談 9:00~11:00

(20歳以上、治療していない人)

要予約 前日まで TEL 26-1360

右足踵(かかと)で超音波測定

【こども家庭課】

こども家庭センター(常設)

TEL 26-1229

- ・妊娠や出産、子育てなどの相談
- ・虐待や学校に行きづらいなど困りごとがある子どもとその家庭の相談
- ・ひとり親・女性相談

乳児健診(大内保健センター)

幼児健診(大内公民館)

妊産婦・乳幼児健康相談(妊産婦就学前対象)

9:00~11:30 ※市ホームページから2日前までに予約してください。

【福祉課】

身体 身体障がい者相談 10:00~12:00

精神 精神障がい者相談 13:00~16:00

要予約 前日まで TEL 26-1228

知的 知的障がい者相談 10:00~12:00

手話 手話通訳設置日 9:00~17:00

その他

【市立図書館】 TEL 25-0696

おはなし会「こそあど」 11:00~11:30

あかちゃんおはなし会 10:30~11:00

【引田図書館】 TEL 33-5551

引田図書室おはなし会 10:30~11:30

各課連絡先

議会事務局 総務部

TEL 26-1219 FAX 26-1341

総務課

TEL 26-1214 FAX 26-1332

財務課

TEL 26-1215 FAX 26-1334

戦略情報課

TEL 26-1201 FAX 26-1210

地域創生課

TEL 26-1276 FAX 26-1366

ふるさと就職推進センター

TEL 26-4145 FAX 26-1366

危機管理課

TEL 26-1235 FAX 26-1320

税務課

TEL 26-1216 FAX 26-1335

人権推進課

TEL 26-1227 FAX 26-1337

市民部

市民課

TEL 26-1111 FAX 26-1330

引田窓口

TEL 33-2500 FAX 33-2508

大内窓口

TEL 25-2111 FAX 25-5300

福祉課

TEL 26-1228 FAX 26-1338

こども家庭課

TEL 26-1229 FAX 26-1209

こども家庭センター

TEL 26-1229 FAX 26-1209

長寿保健課

TEL 26-1360 FAX 26-1339

環境衛生課

TEL 26-1226 FAX 26-1336

事業部

農林水産課

TEL 26-1303 FAX 26-1343

建設課

TEL 26-1302 FAX 26-1342

都市整備課

TEL 26-1304 FAX 26-1344

会計課

TEL 26-1217 FAX 26-1242

監査委員事務局

TEL 26-1223 FAX 26-1332

教育委員会

教育総務課

TEL 26-1237 FAX 26-1340

ふれんど教室(教育支援センター)

TEL 25-6305

生涯学習課

TEL 26-1238 FAX 26-1340

保育教育課

TEL 26-1231 FAX 26-1232

県広域水道企業団東讃ブロック統括センター

TEL 23-7071



歴史民俗資料館

時 9:00～17:00 休 年末年始(12月29日～1月3日)、毎週火曜日
 ￥無料 TEL 33-2030



戦後80周年記念展 戦時下の学校と暮らし
 本年度で終戦から80年を迎えます。本企画展では、特に太平洋戦争期の資料を中心に、当時の国民学校日誌・教科書など、市内に伝わる戦争関連の資料を展示します。本展が改めて平和を考えるきっかけになれば幸いです。
展示資料 雑書綴
 「買いだめは銃後の護りにそむきます」「勝ちぬく誓」など
時 展示期間 ～9月8日(月) (火曜日休館)



▲昭和19年度
引田国民学校日誌
市歴史民俗資料館蔵



▲昭和17年
引田国民学校奉安殿落成記念絵葉書
市歴史民俗資料館蔵



とらまるパペットランド

休 月曜日
TEL 25-0055 info@toramaru.or.jp



とらまる座定期公演
 ￥700円(3歳未満無料)

「おむすびころりん」/他
 さんさん劇場(愛知県)
 時 9月13日(土)～15日(月・祝) 13:30～

「りょう太と鬼の子キバ」
 とらまる人形劇団(岡山県)
 時 9月20日(土)、21日(日) 13:30～

「いたずらパペットランド」/他
 人形劇団京芸(京都府)
 時 9月23日(火・祝)、
 27日(土)、28日(日) 13:30～
 9月24日(水)～26日(金) 10:30～




市交流プラザ

開 8:30～22:00
 TEL 26-1224 休 年末年始(12月29日～1月3日)



金融リテラシー「お金の賢い使い方講座」
 企画「リタイア前後に知っておきたいお金の話」
 定年後の生活(セカンドライフ)を有意義で豊かなものにするために必要なお金の知識を学んでいきます。
 時 9月6日(土) 10:30～12:00
 所 市交流プラザ(第1・2市民会議室)
 講 金融経済教育推進機構(J-FLEC) 講師 綾田 亨
 定 20人(定員になり次第締切り) ￥無料
 申 市交流プラザ

東かがわサテライトセミナー(2時限目)
 企画「サイエンスカフェ」
 地域の歴史や四国の成り立ちを知ることにより、自然からの恩恵と災害に備える姿勢、とっさの行動を身に付ける。
 時 9月17日(水) 13:30～15:00
 所 市交流プラザ第1・2市民会議室
 講 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
 地域強靱化研究センター 特命教授 三好 正明
 定 30人 ￥無料
 申 市交流プラザ 締 9月15日(月・祝)(定員になり次第締切)

男の料理教室
 時 第1回 9月28日(日) 第2回 10月26日(日)
 第3回 11月30日(日) 第4回 1月11日(日)
 全4回 10:00～13:00
 所 市交流プラザ調理室
 定 各20人 ￥1回 1,000円(材料費込み)
 申 市交流プラザ 締 9月15日(月・祝)(定員になり次第締切)

子ども・女性目線での防災講座
 時 第1回 10月1日(水) 第2回 10月15日(水)
 第3回 11月26日(水) 全3回 10:00～11:30
 企画 災害時に子どもを連れての避難の仕方や女性が身を守る方法、非常食の作り方など日頃からの備えについて学びます。
 所 第1・2回 市交流プラザ和室・調理室 第3回 第1・2市民会議室
 対 第1・2回 子どもがいる家庭 第3回 女性
 定 各30人 ￥無料
 申 市交流プラザ 締 9月22日(月)(定員になり次第締切)



JOYFIT HAPPY BASE

時 9:00～22:00(プールのみ21:00まで)
 TEL 24-9250 休 火曜日(祝日の場合、翌営業日)



会員募集中! 詳しくはJOYFIT HAPPY BASEホームページへ



スポーツ財団

大内スポーツセンター 24-1810 引田スポーツセンター 33-7163
 白鳥スポーツセンター 24-1522



大 とらまる てぶくろ体育館臨時休館について
 企画 施設の老朽化による改修工事のため、7年度(7年4月～8年3月末)1年間は、臨時休館となり体育館のすべての使用ができません。
ただし、体育館以外のとらまる公園施設は利用できます。
 不明な点は、大内スポーツセンターにお問い合わせください。
 問 大内スポーツセンター TEL 24-1810

引 フェンシング教室 生徒募集中!
 時 毎週金曜日 18:00～20:00 所 引田飛翔体育館
 ￥ 4,000円/月 定 小学生以上20人
 対 初心者には安全なプラスチック製の剣とマスクを貸し出します。見学のみも可能です!
 問 引田スポーツセンター(松浦) TEL 33-7163

スポーツフェスタ2025
 時 10月13日(月・祝) 9:00～17:00(予定)
 所 大内スポーツセンター、白鳥スポーツセンター、引田スポーツセンター
 それぞれの施設において、無料開放のほか、各施設でイベントを開催予定です。
 問 大内スポーツセンター TEL 24-1810
 それぞれの施設の注意事項を守って、ご利用ください。
 詳細は、お問い合わせください。



讃州井筒屋敷

TEL 23-8550
 休 水曜日



「ノルディックウォークまち歩き」
 企画 引田の古いまち並みでのノルディックまち歩き(無料)
 時 9月21日(日) 10:00出発

「ごきげん日曜日」
 企画 中庭で地元新鮮野菜などを販売します
 時 9月7日(日)、21日(日) 9:00～



安uchi池釣り場フィッシュフック

問 株式会社レイクひけた TEL 33-2800
 時 7:00～16:00



レディースデー 時 毎週金曜日 女性のお客様にエサ券500円プレゼント
夫婦の日 時 9月22日(月) 夫婦、男女のカップルに粗品進呈
子ども無料デー 時 9月27日(土) 保護者同伴の子どもは釣り料金無料(中学生以下)

イベントひろば Events HIROBA

催 ひまわりコーラス ミニ・コンサート

内 女声合唱 銀の籠の背に乗って、ホームにて他混声合唱 贈る言葉、思い出は空に他 みんなで楽しい時間を過ごしましょう
時 9月14日(日) 14:00~
所 市交流プラザ 2階多目的ホール
¥ 無料
問 ひまわりコーラス TEL 33-3267(真鍋)

催 第11回相生ふるさと村まつり

内 ふるさと村市場、引田小学校マーチングバンド、こどもの広場、ブギウギダンスショー、笠置シヅ子資料館、ふれ愛茶会、餅投げ大会。パトカー、消防車などの展示。
時 9月27日(土) 9:15~15:15
所 相生コミュニティセンター
問 相生ふるさと協議会 TEL 49-1994

催 ジェイテクト香川工場フェスティバル

内 有名人や人気キャラクターも参加。緑日ブースやキッチンカーなども多数出店。香川工場のプラントツアーや福引抽選会も実施します。
時 10月5日(日) 11:00~15:00
所 株式会社ジェイテクト香川工場 構内
問 株式会社ジェイテクト香川工場 TEL 33-5511

催 第8回ふおーくダンス ジョイフルぱあてい~

内 みんなで楽しくフォークダンスを踊ろう。お楽しみもあるよ。
時 10月18日(土) 13:30~15:30
所 市交流プラザ 2階多目的ホール
持 動きやすい服・靴、タオル、飲み物
¥ 無料
問 白鳥フォークダンスクラブ TEL 25-2741(吉田)

催 香川大学博物館 第28回企画展

内 カタツムリの世界
一在野の研究者・多田昭氏の陸産貝類コレクションを中心に一自然科学の研究材料としてのカタツムリの面白さと本市在住の多田昭氏の研究成果について、同氏の貴重な標本資料などの展示を通して紹介します。
時 ~10月26日(日) 10:00~16:00 (最終入館15:45)日・月・祝日休館
所 香川大学博物館展示室 高松市幸町1-1
¥ 入館無料
問 香川大学博物館 TEL 087-832-1300



▲アワマイマイ

催 デリバリーアーツ2025 讃岐国分寺太鼓「和・心・響・感」

内 讃岐国分寺太鼓保存会のダイナミックな“和の響き”をぜひご家族・ご友人と共に楽しくみください。
時 9月21日(日) 10:00~
所 本町コミュニティセンター
¥ 入場無料
問 サンポートホール高松 TEL 087-825-5010

催 認知症になっても安心して暮らせるまち

内 ~9月は世界アルツハイマー月間~
作品・パネル展
世界アルツハイマー月間にあわせ、認知症への正しい理解を深められるように、当事者の作品や認知症に関するパネルを掲示します。ぜひ一度お立ち寄りください。
時 8月29日(金)~9月25日(木)
所 市交流プラザ 2階ギャラリー
内 認知症当事者や理解者の作品展示や取組の紹介、その他パネル展示など
他 11月15日(土) 市交流プラザ「認知症になっても住みたい地域づくりフェア2025」
問 市地域包括支援センター TEL 26-1261



認知症サポーターキャラクター ロバ隊長

催 市役所エントランスギャラリー 「普だん着の絵手紙展」

時 9月1日(月)~9月30日(火) (8:30~17:15まで、閉庁日も観覧可)
内 市交流プラザで開催している講座「普だん着の絵手紙」の受講生のみなさんの作品を展示しています。生涯学習の一つとして『四季のモチーフをよく見て絵手紙を楽しく描き、送ること』『ヘタでもいい、ヘタでいい』をモットーに活動されています。受講生のみなさんが、心を込めて一生懸命に描いた人の心を打つ数々の作品をぜひ、お楽しみください。
問 総務課 TEL 26-1214

◆子ども図書館船「ほんのもり号」がやってくる!

建築家安藤忠雄さんが香川県に寄贈した小型船「ほんのもり号」が、三本松港にやってきます。実際に船内も見学できます。ぜひ、この機会にご家族でご参加ください。なお、天候などにより乗船できない場合があります。

日時 9月28日(日) 10:00~15:00

場所 三本松港新港浮桟橋付近 (ほんのもり号乗船体験)

乗船開始 10:30 最終乗船 14:30

乗船は、1回20分程度で9回に分けます。各回10人程度ですが、子どもが優先されます。当日10時から受付を開始し、先着順で整理券を配布します。乗船希望人数が多い場合は、お待ちいただくこともあります。※クルーズではありません。



◆市立図書館 おはなし会「こそあど」

「秋だよ!!おはなし会」
秋と聞くとみなさんは何を想像しますか。お月見、コスモス、トンボ…。今回は、秋の虫や動物などが登場する絵本を読みます。子どもの参加はもちろん、大人だけの参加もお待ちしています。工作の時間もあります。

日時 9月13日(土) 11:00~11:30

場所 市立図書館 おはなしの森

※申込不要



みんなの図書館

市立図書館

TEL 25-0696

時(平日) 9:00~19:00

(土日祝) 9:00~17:00

休 月曜日(休日の場合翌平日)
月末日・年末年始



◆特集「認知症」

9月は「認知症月間」です。社会福祉協議会と共催で認知症をテーマに、市立図書館、引田図書室、市交流プラザ図書コーナー3館合同で書籍の特集を行います。

「認知症とは何か」「どんな予防法があるのか」など幅広く書籍を集めています。ぜひ、この機会に認知症について、みんなで語り合ってみませんか。

なお、コラボ企画として、9月13日(土)に市立図書館で開催するおはなし会「こそあど」の時間に、認知症の絵本も読む予定です。

展示期間 9月1日(月)~30日(火)

※各館の開館時間を確認ください。

◆9月のおすすめ特集コーナー

●市立図書館 「食欲全開!くいしんぼ絵本」

思わずお腹が鳴りそうな、食べ物の絵本を集めました。親子で一緒に読んでパクッと食べる真似をしてみるのもおすすめです! 食欲の秋にいかがですか。

ふわふわとろとろオムライス! ピーマン・玉ねぎ・とりにくを切って、炒めて…。オノマトベが楽しい絵本です!一緒にオムライスを作っているように読むことができますよ。そして、オムライスが食べたくなっちゃう!



おすすめの1冊

「オムライスだいすき」
羽田 澄子/文 いわさき まゆこ/絵 金の星社

引田図書室 TEL 33-5551

時(平日) 9:00~18:00 休 火曜日(休日の場合翌平日)
(土・日・祝) 9:00~17:00 年末年始

交流プラザ図書コーナー TEL 26-1224

時 9:00~17:00 休 年末年始 臨時休館あり

歴史民俗資料館図書コーナー TEL 33-2030

時 9:00~17:00 休 火曜日(休日の場合翌平日) 年末年始



9月はがん征圧月間

「健康は 予防と検診の 二刀流」

(公財)日本対がん協会2025年度がん征圧スローガン

がん検診を定期的を受けていますか？ がんは誰もがかかる可能性のある身近な病気です。早期に発見して、適切な治療を行うことで、高い確率で治ります。早期発見、早期治療のために大切なのは、何も症状のないうちに定期的に検査を受けることです。家族や身近な人などにも声をかけて、がん検診を受けましょう。がんを予防するうえでは、日頃の生活習慣が重要です。この機会に、生活習慣を見直してみましょう。



がん征圧イメージキャラクター「ソウキくん」

がんを防ぐための新12か条

- 1条 たばこは吸わない
- 2条 他人のたばこの煙を避ける
- 3条 お酒はほどほどに
- 4条 バランスのとれた食生活を
- 5条 塩辛い食品は控えめに
- 6条 野菜や果物は不足にならないように
- 7条 適度に運動
- 8条 適切な体重維持
- 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条 定期的ながん検診を
- 11条 身体の異常に気がいたら、すぐ受診を
- 12条 正しいがん情報でがんを知ることから

(出典 公益財団法人がん研究振興財団)

市が実施しているがん検診

9月から市のがん検診(集団検診)が始まります。職場の検診や人間ドックなどで、がん検診を受診する機会がない人は、ぜひ市のがん検診をご利用ください。

項目および対象年齢	検診方法	
【結核・肺がん検診】 40歳以上の人	胸部レントゲン検査 喀痰細胞診(喫煙者)	肺全体をエックス線で撮影する検査です。 痰にがん細胞が混ざっていないか調べます。
【胃がん検診(予約制)】 40歳以上の人	バリウム検査	バリウム(造影剤)と発泡剤(胃を膨らませる薬)を飲み、エックス線で胃の形や粘膜を撮影します。
【大腸がん検診】 40歳以上の人	便潜血反応検査	自分で2日間の便を採って提出するだけの簡単な検査です。
【乳がん検診(予約制)】 40歳以上の人(2年に1回)	マンモグラフィ検査	乳房を装置ではさみ、圧迫してエックス線撮影します。
【子宮頸がん検診(予約制)】 20歳以上の人(2年に1回)	子宮頸部細胞診	子宮の入り口を軽くこすって細胞を採り、異常な細胞がないかを調べます。 検査時間は15分程度。個人差はありますが、痛みはほとんどありません。
【前立腺がん検診】 50歳以上の男性	血液検査	「特定健康診査」または「後期高齢者の健康診査」と同時実施のため予約が必要な場合があります。

☆結核・肺がん検診は、最近6カ月以内に血痰のあった人は受診できません。早めに医療機関を受診してください。

☆その他の検診日程や詳細については「令和7年度東かがわ市検診日程表」(広報5月号と同時配布)や市ホームページを確認してください。

☆気になる症状があれば、検診を待たずに医療機関を受診してください。

☆台風などにより警報が出ている場合、がん検診(集団検診)の実施が延期または中止になる場合があります。



この2次元コードを読み取れば市ホームページのがん検診にアクセスできます。



問合せ・申込先 長寿保健課 TEL 26-1360

あなたもゲートキーパーになろう!~大切な人の悩みに気付く、支える~

9月10日~16日は自殺予防週間(9月10日は世界自殺予防デー)

人は誰しも落ち込むことはあります。食事が減った、普段より疲れた顔をしている、ため息が目立つ、口数が減った…。家族や仲間など身近な人が「いつもと違う」様子ということはありませんか? 少しでも元気になってもらうために何かできることはないか、でも何をしたらよいのか分からないと悩んだことはありませんか。そんなときは、勇気を出してまずは優しく声をかけてみることから始めてみませんか。

●「ゲートキーパー」とは

ゲートキーパーは「命の門番」とも位置付けられています。悩んでいる人に気付き、声をかけてあげられる人のことです。特別な研修や資格は必要ありません。誰でもゲートキーパーになることができます。周りで悩んでいる人がいたら、優しく声をかけてあげてください。声をかけあうことで、不安や悩みを少しでも和らげることができるかもしれません。

ゲートキーパーの4つの役割のうちどれか一つができるだけでも、悩んでいる人にとっては大きな支えになるでしょう。



ゲートキーパーの4つの役割

変化に気付く

家族や仲間の変化に気付いて声をかける

じっくりと耳を傾ける

本人の気持ちを尊重し耳を傾ける

支援先につなげる

早めに専門家に相談するよう促す

温かく見守る

温かく寄り添いながらじっくりと見守る

●「ゲートキーパー」の心得

- ・ 温かみのある対応をしましょう
- ・ 真剣に聴いているという姿勢を相手に伝えましょう
- ・ 相手のこれまでの苦勞をねぎらいましょう
- ・ 心配していることを伝えましょう
- ・ 分かりやすく、かつゆっくりと話をしましょう
- ・ 一緒に考えることが支援です
- ・ 準備やスキルアップも大切です
- ・ 自分が相談にのって困ったときのつなぎ先(相談窓口など)を知っておきましょう
- ・ ゲートキーパー自身の健康管理、悩み相談も大切です



香川県ゲートキーパー推進キャラクター「きーもん」

●今、悩みを抱えている人へ

学校、職場、家庭など、日々の生活の中で不安やストレスなど心身の変調を感じていませんか。電話や対面では話しづらいところのお悩みをメッセージで気軽に相談してください。ほんの少しでも不安に思うこと、生きづらさを感じる事があれば、一人で抱え込まず、お聞かせください。

●こころの健康相談・女性の健康相談(1人30分程度の予約制)もご利用ください。

ご希望の人は相談日の3日前までにお申し込みください。(予約状況により希望に添えない場合があります)

こころの健康相談

日時 11月17日(月) 9:30~11:30
8年3月9日(月) 9:30~11:30
場所 市交流プラザ 第1講座室
相談者 臨床心理士 後藤見知子先生

女性の健康相談

日時 8年2月10日(火) 14:00~16:00
場所 市交流プラザ 第1講座室
相談者 香川大学医学部教授
産婦人科医師 塩田敦子先生

相談無料・秘密厳守 LINEで心の健康に関する相談ができます 心のケア相談@香川



詳しくはこちらから(香川県)



相談を希望される方は、こちらから「友だち追加」をお願いします

相談対応時間 毎日17:00~24:00※相談受付時間は、23:30までです。
対象者 香川県内在住または県内に通勤・通学している人
★注意事項★
・相談は、臨床心理士、公認心理師等の専門家が対応します。
・混み合っているときには、お待ちいただくこともあります。

その他の相談窓口

こころの健康相談統一ダイヤル:香川県精神保健福祉センター
TEL 0570-064-556 平日9:00~16:30
※民間団体対応時間 平日18:30~22:30(22:00まで受付)

いのちの電話:(福)香川いのちの電話協会

電話相談 TEL 087-833-7830 (24時間)
フリーダイヤル TEL 0120-783-556 (毎月10日8:00~翌日8:00、毎週月・火・木・金16:00~20:00)
ナビダイヤル TEL 0570-783-556 (毎日10:00~22:00)

よりそいホットライン:(一社)社会的包摂サポートセンター
フリーダイヤル TEL 0120-279-338 (24時間)

問合せ・申込先 長寿保健課 TEL 26-1360

問合せ 県障害福祉課 TEL 087-832-3294

募集 **だんじり子供歌舞伎 役者募集**

因 役者になってだんじりの上で輝いてみませんか。
保護者のみなさん、だんじり上で見栄を切る子ども役者を想像してみてください。

子どもと一緒に歌舞伎という伝統文化に触れてみませんか。

対 5歳児から小学4年生ぐらいまで

締 10月15日(水)

問 申 電 25-0759(橋本守)



募集 **第6回東かがわ市
フォトコンテスト作品募集**

テーマ「あなたの視線で輝く東かがわ」

東かがわ市が被写体となる、とっておきの一枚を募集します。

東かがわ市内で撮影された、自然や文化、日常の風景を多目的に捉えた写真をジャンル問わず募集します。

募集作品

・プリント写真 カラー・モノクロプリント六切り(W可・A4サイズ可)

・SNS(Instagram)投稿

募集期間 9月1日(月)～11月30日(日)

当日消印有効、SNS投稿は23:59まで

応募資格 どなたでも可。ただし国内在住者に限る。

結果発表 8年1月中旬

詳しくは、応募要領を確認してください。

問 市観光協会 **電** 26-1276



募集 **7年度 ステップアップ・スマホ講習会(後期)の
受講者募集** **東かがわPay** デジタル地域ポイント対象事業

市内在住のスマートフォンをお持ちでない人またはスマートフォンの操作に不慣れな人を対象に講習会を実施します。午前もしくは、午後の部各3回全て受講した人には、デジタル地域ポイント300ポイントを付与します。

時 10月2日(木)、16日(木)、23日(木)

午前の部 10:30～12:00 計3回

午後の部 14:00～15:30 計3回

所 市交流プラザ1階第3市民会議室

講座内容

午前の部

スマホの便利な使い方(マップ、カメラ、YouTubeなど)

午後の部

アプリの便利な使い方(カレンダー、天気など)・スマホ用語集クイズ

¥ 無料

機器 スマートフォンは、無料で貸し出しします

定 1講習当たり20人

注意事項

受講人数が開催定員に満たない場合は、中止します。(最小開催人数5人)

会場の都合により、開催場所が変更になる場合があります。

申込期間 9月1日(月)～25日(木)

応募者が定員に達した時点で受付を終了します

申込方法

申込期間中の開庁日8:30～17:15の間に財務課へ連絡してください

問 申 財務課 デジタル推進室 **電** 26-1215

募集 **市営住宅入居者募集**

市営住宅一覧

大川団地1階※ **所** 引田298番地
間 3DK **¥** 18,000～41,300円

大栄団地2階※ **所** 引田310番地1
間 3DK **¥** 15,500～35,700円

山下団地2階※ **所** 湊1183番地3
間 3DK **¥** 19,400～44,700円

中筋団地2・3階※ **所** 中筋482番地2
間 3DK **¥** 19,500～45,300円

横内下第2団地3階※ **所** 横内591番地
間 3DK **¥** 19,300～44,400円

花園団地※ **所** 横内816番地
間 4DK(2階建て) **¥** 13,500～31,000円

宮脇団地 **所** 吉田500番地4ほか
間 3DK(2階建て) **¥** 12,900～19,200円

横内西団地 **所** 横内789番地1
間 5DK(2階建て) **¥** 16,200～24,100円

横内南団地 **所** 横内932番地
間 5DK(2階建て) **¥** 16,300～24,200円

大川団地(特公賃)2階 **所** 引田299番地21ほか
間 3DK **¥** 40,000～55,000円

山下団地(特公賃)2・3階 **所** 湊1183番地3
間 3DK **¥** 50,000～65,000円

中筋団地(特公賃)1・3階 **所** 中筋482番地2
間 3DK **¥** 50,000～65,000円

ヤングハイツ小海1・2階※ **所** 小海1331番地1
間 2LDK **¥** 24,000円

ヤングハイツ引田1・2階※ **所** 引田299番地7
間 2LDK **¥** 24,000円

ヤングハイツ山の上2階※ **所** 南野595番地1
間 2LDK **¥** 24,000円

※ヤングハイツは、単身者(40歳未満)も入居可能です

◎駐車場使用料2千円(1台/月額)

◎共益費 ◎要件を満たした連帯保証人1人

◎家賃3カ月分の敷金

災害などが発生した場合には、緊急に住宅の募集を中止することがあります。

入居資格、必要書類、間取り例などは市ホームページで確認または都市整備課にお問い合わせください。



受付期間 9月1日(月)～16日(火)

8:30～17:15(土・日・祝日は除く)

受付場所 都市整備課、市民課各窓口

その他 申し込み多数の場合、公開抽選を9月19日(金)13:30から市役所南棟3階相談室7で行います。

※4月から、市営住宅(一部住宅と特公賃を除く)の入居資格を一部改正しました。改正内容は次のとおりです。

入居資格	同居する親族	収入要件
改正前	原則必要	月額15万8千円を超えない
改正後	不要	月額25万9千円を超えない

問 都市整備課 **電** 26-1304

募集

離職者訓練(公共職業訓練)
7年度11月生募集

- 科** ①機械・CADオペレーション科(15人)
②電気設備エンジニア科(15人)
③ものづくり溶接加工科
(導入講習・企業実習付きコース)(5人)
- 訓** ①②11月5日(水)~8年4月28日(火)
期間6カ月
③11月5日(水)~8年5月29日(金)
期間7カ月
- 時** 9:00~15:10
- 所** ポリテクセンター香川
(高松市花ノ宮町2-4-3)
- 料** 授業料 無料
(テキスト代・作業着代は実費)
- 申** 9月1日(月)~30日(火)までに
最寄りのハローワーク
職業相談窓口に応じ申し込み
- 問** ポリテクセンター香川 訓練課
TEL 087-867-6716

お知らせ

9月9日は救急の日
夜間の救急電話相談をご存じですか?

夜間の急な病気やけがのときにどう対処したらいいのか、判断に迷ったり対応に困ったりすることはありませんか? そんなときには下記の電話相談をご利用ください。医師や看護師が相談に応じて、医療機関へ受診する必要があるかどうかアドバイスします。15歳未満の場合は小児専用の番号をご利用ください。

相談時間 毎日 24時間
電話番号

一般(15歳~高齢者)

#7119(ダイヤル回線・IP電話の場合
087-812-1055)

小児(15歳未満)

#8000(ダイヤル回線・IP電話の場合
087-823-1588)

※これらの電話は、相談と助言を目的とするものです

症状が重く、すぐに救急車が必要な場合は**119番**へ通報をお願いします。

お知らせ

滞納整理強化期間
~滞納は、見過ごしません!差押えます~

時 9月~12月

内 税金は、福祉や教育などの身近な行政サービスや事業を行うための貴重な財源です。納期限までに納めましょう。市税の滞納があれば、延滞金などが発生し、滞納処分(財産調査、差押えなど)を執行する場合があります。市税は期限内に、早急に納めましょう。分納などの納税相談は、随時受け付けています。

問 税務課 TEL 26-1216

募集

8年度奨学生を募集

貸付要件 次のすべての事項を満たしている人として

- ①9月1日現在、市内に住所があり、高等学校、高等専門学校、大学(短期大学・大学院・専門学校含む)に在学または進学を希望していること(進学のための転出は可)
②経済的理由により修学が困難なこと
③修学に充分耐え得ること
④(独)日本学生支援機構など他の奨学金を受けていないこと

選考方法

一次 保護者からの世帯状況などの聞き取りと書類審査

二次 学業成績、人物を基準とした奨学生面接(作文内容を含む)

※一次審査を通過した奨学生に対し、二次審査を10月ごろに実施します

申込書類 ①奨学生願書 ②学業成績証明書 ③奨学生調書 ④所得・納税証明書(世帯全員)⑤確認書 ※①③④⑤は教育総務課と市民課各窓口にあります

申込期間 9月1日(月)~30日(火) 17:00まで ※土・日・祝日を除く

提出先 教育総務課(保護者が直接提出してください)

※申込書類提出時に、簡単な聞き取り調査を行いますので、事前に提出日を連絡してください。

貸付金額・期間

学校種別	通学形態	貸付金額(月額)	期間	定員	利子
高等学校	自宅・自宅外	2万円以内	標準 修学 年限	全体 で10 人程度	無 利 子
高等専門学校	自宅・自宅外	2万円以内			
大学(院) 短期大学 専門学校	自宅	4万円以内			
	自宅外	5万円以内			

※学校種別または通学形態が内定時と変更になった場合は、それに伴い貸付金額が変更になる場合があります。

問 教育総務課 TEL 26-1237

募集

市子ども・子育て会議公募委員の募集

子ども・子育て支援施策に関心があり、委員として会議に参加できる人を募集します。市こども計画(子ども・子育て支援事業計画など)や、子ども・子育て支援施策の推進に関し、ご意見をいただきます。

任期は、7年11月1日から9年10月31日までの2年間です。会議は、平日の昼間に年3回程度の開催を予定しています。

応募資格 市内在住の18歳以上(9月1日現在)で、子育てや子育て支援活動に携わった経験があり、子育て支援に関心や熱意のある人(公職は除く)

募集人員 1~2人

応募締切 9月12日(金) 必着

応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、こども家庭課までメール、FAX、持参、郵送などで提出してください

応募用紙の配布場所 こども家庭課、市民課各窓口

市ホームページからもダウンロード可能

選考方法 書類選考 ※応募者多数の場合は、書類選考後に抽選

問 提 769-2792 東かがわ市湊1847番地1 市民部こども家庭課

TEL 26-1229 **FAX** 26-1209 ✉ hk-kodomo@city.higashikagawa.kagawa.jp



手話*音楽*
を覚えてみませんか

日常生活で使える手話を紹介します。
みなさんも一緒にやってみましょう!

うどん[を食べる]
“udon, eat udon”

丸めた左手
5指から右手2指を
□へ運ぶ動作を
繰り返す



(全日本ろうあ連盟発行『わたしたちの手話 学習辞典』より転載・引用)

※解説には左右の表現を用いることがありますが、手話は右手でも左手でも自分の利き手で表現できます。

問 福祉課 TEL 26-1228

お知らせ

令和7年国勢調査を実施します

- ・国勢調査は、7年10月1日現在、日本に住んでいる全ての人と世帯が対象です。
- ・9月下旬ごろから、調査員がみなさまのお宅を訪問し、調査書類をお配りします。
- ・回答は、スマホやパソコンからかんたん便利なインターネットでお願いします(郵送も可能です)。
- ・スマホからの回答は、2次元コードを読み取ることで簡単にログインできます。IDやパスワード(アクセスキー)の入力は不要です。
- ・国勢調査の結果は、国や地方公共団体だけではなく子育て支援への利用、防災対策への利用、企業などでの利用など、私たちの身近な暮らしに使われています。

インターネット回答期間 9月20日(土)～10月8日(水)
 調査票(紙)での回答期間 10月1日(水)～10月8日(水)

回答はインターネット回答が簡単・便利です。

国勢調査をよそおった詐欺や不審な調査にご注意ください。
 調査員は、その身分を証明する『国勢調査員証』を携帯しています。

国勢調査については、「国勢調査2025キャンペーンサイト」をご覧ください。

問 総務課 26-1214



お知らせ

コンポスト肥料 無料提供 継続中

市内の各下水処理場で発生した汚泥をペレット状などに加工し、袋詰めしたものを無料提供しています。農地や家庭菜園などにぜひご利用ください。

必要な人は、都市整備課までご連絡ください。

好評につき、多数問い合わせをいただいておりますので、お問い合わせの際に在庫がない場合はご了承ください。

利用手順

①都市整備課に連絡→②提供場所と日時の決定→③提供場所で受け取る

提供場所 (処理場)	成分表					
	窒素(%)	りん酸(%)	加里(%)	銅(mg/kg)	炭素窒素比	kg/袋
西山 895番地	3.7	4.9	0.22	350	6	10
水主下 4630番地	3.2	5.7	0.5未満	500	6	12
白鳥 1282番地1	4.7	4.9	0.3	860	5	10

問 都市整備課 26-1304

お知らせ

家族の学習会

時 10月7日(火) 13:30～14:30

所 県大川合同庁舎 2階会議室

(さめき市津田町津田930番地2)

内 こころも身体も元気に!

～体操でリフレッシュ編～

対 精神障がいのある人に関わる

家族と当事者

¥ 無料

問 申 県東讃保健福祉事務所

保健対策課

29-8263



お知らせ

国民健康保険と後期高齢者医療制度のお知らせ(療養費・柔道整復)

●療養費について

次のような場合は、いったん全額を本人が支払い、あとから市窓口へ申請をして認められると自己負担額以外の部分が『療養費』として支給されます(申請には時効があります)。

- やむを得ず、資格確認書などを持たないで診療を受けたとき
- 海外渡航中に治療を受けたとき(治療目的の渡航は除く)
- 緊急の手術や重病などやむを得ない理由により、医師が認めた入院、転院をする場合でかつ救急車での搬送が困難な移送となったとき
- 医師の指示でコルセットなどの治療用装具を作ったとき
- 医師の同意を得て、あんま・マッサージ、はり・灸などの施術を受けたとき
- 後期高齢者医療の人で「区分II」の記載のある資格確認書などをお持ちの場合で、長期入院該当の申請をして、食事代の差額が生じたとき

一柔道整復(接骨院・整骨院)のかかり方

柔道整復(接骨・整骨・骨つぎ)とは、骨や関節・筋肉のケガ(すべったり、転んだり、ぶつかけたりしたときの新しい負傷)の治療・応急手当を目的とする施術です。

接骨院・整骨院にかかるときは・・・

◇負傷の原因を正しく伝えて施術を受けましょう。

◇治療が長引く場合は、一度医師の診断を受けましょう。

接骨院・整骨院からの療養費請求には、保険対象とならない施術についての請求や、不適切な請求が見つかることがあります。適正な保険給付のために調査が必要と判断される場合には、被保険者の人に「負傷原因」「施術年月日」「施術内容」などを直接照会する場合があります。

医療費通知や領収書を保管いただき、照会があった場合は、回答にご協力をお願いします。

問 長寿保健課

26-1360

県後期高齢者医療広域連合

087-811-1866

保険が使える施術	全額自己負担になる施術
<ul style="list-style-type: none"> ・打撲 ・ねんざ ・挫傷(肉離れなど) ・骨折や脱臼(応急手当の場合を除き、医師の同意が必要) 	<ul style="list-style-type: none"> ・単なる肩こり、腰痛、肉体的疲労 ・特にケガはないが、気持ちがいいから受けるもの(慰安目的) ・古傷など、症状改善が見られない長期の治療 ・脳疾患後遺症などの慢性病 ・整形外科や外科での治療中の部位

お知らせ

戦没者のご遺族のみなさんへ

厚生労働省は、戦没者遺骨について、遺留品などの手掛かり情報からご遺族を推定できる場合には、ご遺族からの申請に基づいてDNA鑑定を行い、親族関係が判明した場合、ご遺骨をご遺族に返還しています。

今般、遺留品などの手掛かり情報がない戦没者遺骨の身元特定のため、厚生労働省が検体を保管している全ての地域の戦没者のご遺骨について、ご遺族から申請を募り、申請された死亡場所などの情報に基づき、厚生労働省保管資料などの照合調査を行い、DNA鑑定(DNA鑑定料は国が全額負担)を実施しています。申請についてお悩みの人や戦没地がご不明な人もまずはご相談ください。

問 相 厚生労働省社会・援護局事業課
TEL 03-3595-2219(平日 9:30~18:00)

お知らせ

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査を実施

9~11年度の「いきいきふれあいプラン(高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)」策定のための調査を実施します。

要介護(支援)認定の有無で調査内容が異なります。ニーズ調査は無作為抽出による郵送、在宅介護実態調査は認定調査時の聞き取りまたは無作為抽出による郵送で依頼します。調査票が届いたら、ぜひご協力をお願いします(新規申請、施設入所者などは除く)。

なお、在宅介護実態調査は、家族・親族による介護や就労状況についても質問項目があります。要介護(支援)認定を受けている高齢者の家族のみなさんは、同居、別居にかかわらず、回答にご協力をお願いします。

問 長寿保健課 **TEL** 26-1360

お知らせ

農地パトロールの実施

9月~10月に各地区の農業委員と農地利用最適化推進委員による農地パトロールを行います。

これは農地法に基づく、農地の利用状況を確認するための年に1回の大切な調査です。作付けをしていない農地については、草刈りなどの適切な管理をお願いいたします。

ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

問 市農業委員会事務局
(農林水産課内) **TEL** 26-1303

お知らせ

ごみの野外焼却禁止

ごみの野外焼却は、法律で禁止されています。家庭ごみや庭草などを野外で燃やすと、煙や悪臭などが発生し近隣の迷惑になります。

家庭ごみや庭草などは、ごみの分別や出し方などを守って、ゴミの収集日に出してください(大内クリーンセンターに直接持ち込んで有料で処分することもできます)。

農林業を営むためにやむを得ず行う焼却は、禁止の例外とされていますが、風の強い日を避けたり、煙が出ないようにするなど周囲への配慮をしなければなりません。近隣住民などから苦情が寄せられた場合には関係機関から改善や焼却中止の要請を行うことがあります。

資材やタイヤ、プラスチック類、廃びニールなどは、どんな場合でも焼却できません。

道路など公共の場所を清掃する場合は、各庁舎で配布しているボランティアごみ袋をご利用ください。

問 環境衛生課 **TEL** 26-1226
東かがわ警察署 **TEL** 25-0110
県東讃保健福祉事務所 **TEL** 29-8273
県循環型社会推進課
TEL 0120-537-483
TEL 087-832-3223

お知らせ

ペットを飼う際のルール あなたは守っていますか?

9月20日~26日は動物の愛護と適正な飼い方について理解と関心を深める「動物愛護週間」です。ペットも飼い主同様、地域社会の一員です。鳴き声やふんの処理など、飼い主がマナーを守る心掛けが大切です。ペットは、愛情と責任をもって飼いましょう。

- 犬の放し飼いはしない
- 犬のふんは必ず回収する
- 犬は登録と狂犬病予防注射を
- 犬の所在地が変わった場合や亡くなった場合は届出を
- 猫は室内で飼う
- ご近所や周辺環境に思いやりを
- 不妊去勢手術を

繁殖を望まないのであれば、不幸な命を増やさないようにしましょう。

市では不妊去勢手術に対して補助を行っておりますのでご活用ください。

1頭(匹)につき5,000円または不妊去勢手術に要した費用のいずれか低い額(一世帯同一年度に4頭(匹)まで)を補助しています。また7年度から新たに飼い主のいない猫については、上限10,000円(1匹当たり)の補助制度もあります。申請手続きが異なりますので、広報6月号または市ホームページでご確認ください。



災害時のペットの備えについて

ペットのための備蓄品は準備できていますか?

ペットの災害時の備えは飼い主の責任です。

ペット用の救援物資は届くまでに時間がかかることがあるので、避難時の備えとして次の物は常に準備しておきましょう。

- 療法食、薬
- 予備の首輪やリード、キャリーバッグ、ケージ
- 5日分以上のペットフードと水、食器
- 飼い主の連絡先、飼い主以外の緊急連絡先や預け先
- ペットの写真、ペットの情報を記録したもの
- ペットシーツ、トイレ用品、タオル、ブラシなどの日用品

問 環境衛生課 **TEL** 26-1226



お知らせ

HIV感染症・梅毒 匿名無料検査のご案内

時 9月10日(水) 9:00~11:00
所 県大川合同庁舎3階
(さぬき市津田町津田930番地2)
問 県東讃保健福祉事務所
保健対策課 感染症担当
TEL 29-8261

他 無料・匿名・事前予約制
詳細は、2次元コードを
ご確認ください。





心のふれあいシリーズ

東 東かがわPay

しあわせづくり講演会

デジタル地域ポイント対象事業

市では、市民一人一人が、人権尊重のまちづくりの主人公となり、輝く笑顔と希望に満ちあふれたまちづくりを目指すための、人権啓発の一環として「しあわせづくり講演会」を開催します。

9月7日は、講師にシンガーソングライター・家族診断士 玉城ちはるさんを迎え、いじめや自殺など深刻な社会課題に向き合い、ホストマザーの経験から感じた、他者を理解し、お互いを認め合うコミュニケーションの大切さについて、歌とともにお話をさせていただきます。

また、9月30日は、近畿大学名誉教授 奥田均さんを迎え、部落差別をテーマに、差別の現実と差別解消のために私たちができることについてお話をさせていただきます。

なお、どちらの講演会も東かがわ市デジタル地域ポイント対象事業(50ポイント)の人権講演会になります。

日時 9月7日(日) 13:30~15:00(開場 13:00)
講師 玉城 ちはる さん(シンガーソングライター・家族診断士)
演題 『命の参観日』
場所 市交流プラザ 2階多目的ホール

日時 9月30日(火) 13:30~15:00(開場 13:00)
講師 奥田 均 さん(近畿大学名誉教授)
演題 『部落差別、まだあるの? どこにあるの? なくせるの?』
場所 市交流プラザ 2階多目的ホール

共通 どちらの講演会も参加無料・申込不要です。
どなたでも参加できますのでぜひお越しください。



▲玉城ちはるさん



▲奥田均さん

7年度 市人権作品 標語の部 最優秀賞

すてきだな みんなのこせい いいちがい

おもいやり ひとりひとりが できること

※人権作品発表会で選ばれた作品を、順不同で毎月掲載しています。

問合せ 人権推進課 TEL 26-1227

時の風

(第5回 ~お月見だけじゃない、9月~)

9月の行事といえば「お月見」が思い浮かびますが、それだけではありません。目線を空から下ろしていくと、見頃を迎える菊や収穫期の栗にも目が行くのではないのでしょうか。

『大内町史』によると、旧暦の9月9日には菊酒を飲む風習があったそうです。旧暦9月9日は「重陽の節句」、別名「菊の節句」と言われています。9月9日は平安時代当時、縁起の良い数とされる「奇数」が重なることから吉日とされています。この日は菊の花びらを浮かべたお酒「菊酒」を飲み「菊の着綿」を行います。菊の着綿は、前日に菊に綿を被せ、9日早朝に朝露を含んだ綿を菊から外し、その綿で体をぬぐうと病にかからず、長生きできるとされていました。

9月は、季節の変わり目でだんだん寒くなり始める時期。気温の変化により体調を崩しやすい、収穫期の食べ過ぎなどからくる内臓疲労もあります。その時期に見頃を迎え、手に入りやすい菊は、邪気払いや長寿の象徴で、薬としても使われていました。そのため、菊を愛でるだけではなく、薬効を期待した行事を行っていたのでしよう。

また旧暦9月9日は、栗の収穫時期とも重なり「栗の節句」とも呼ばれます。『白鳥町史』には「栗赤飯をお供えするので前日の八日に赤飯を蒸していた。十分渋皮が取れてないと赤飯の色が悪くなるので渋皮を取るのに手間がかかった。」と記載されています。また、『引田町史』には「栗節句には栗の入ったおこわを蒸す。」や「栗の入った赤飯をつくり、神にも供え人々も食べていた。」との記載があります。栗は昔から日本各地で食べられており、主食としても、非常食としても用いられてきた歴史があります。

栗は貴重なエネルギー源で、食べる厄除けとしても扱われ、戦国時代には皮と渋皮を除いて乾燥させた保存食「搗栗(勝ち栗)を縁起担ぎとして出陣前や祝勝などで食べることもありました。

こうして見ると、「この節句は体に必要な栄養を補う節目であったことがうかがえます。たくさんとれた作物をおいしく食べて感謝することにも、冬に備え体調を整えられるよう、栄養価の高い食事をとることで「健康で長生きしよう」といった願いを込めていたのかもしれない。

最近はいつでもおいしいものが食べられますが、胃腸に負担がかかるような食生活にもなりやすいです。

今年の旧暦9月9日は10月29日です。胃腸を労り健康について考えてみてはいかがでしょう?」

(絵と文) 市地域おこし協力隊 文化財担当 桑田衣里



おめでた

氏名(敬称略) 保護者 地区名

田口 来輝 (輝日朗 なぎさ)

森高 翔 (達也 真里奈)

廣瀬 璃愛 (佑恭 愛美)

兒島 来 (穂斗 結衣) 白鳥

「おめでた」「おくやみ」欄の掲載を希望する場合は、「掲載申込書」を市民課各窓口へ提出してください。掲載は申込書提出月の翌々月号になります。
問合先 市民課 TEL 26-1111

東かがわ市 人の動き

8月1日現在常住人口

()内は前月比
世帯数 11,575世帯 (-2世帯)
総人口 25,400人 (-39人)
男 12,018人 (-1人)
女 13,382人 (-38人)

7月中の異動

転入 42人 転出 50人
出生 5人 死亡 36人

7月の市管内の 事故などの発生件数

人身事故 5件(39件)
うち死亡 0件(0件)
救急143件(1,063件)
火災 2件(15件)

※()内は1月からの累計

おくやみ

氏名(敬称略) 年齢 地区名

為久 讓 (92) 松原

小松 サダ子 (95) 帰来

橋本 和都子 (96) 東山

三谷 弘志 (88) 南野

高橋 敬二 (82) 黒羽

網本 桂 (99) 引田

永田 久代 (92) 白鳥

岡田 朔 (79) 松原

丸山 光男 (97) 南野

池田 昌見 (73) 伊座

福光 京子 (95) 白鳥

有馬 忠雄 (94) 湊

川口 政武 (89) 水主

田中 千代江 (93) 小磯

ちょっと ギャラリー

今月のテーマ「敬老の日」

次月からのテーマ ▶ 10月号「食欲の秋」 8月29日(金)必着 ▶ 11月号「アドミルク」 9月30日(火)必着



あおい



じむび



かなで



まゆこ



緑木くんの一日



泰ちゃん



けーき



ソバカスくん

応募方法

広報はおたよりを募集しています。

「文芸コーナー」「投稿ニュース」
「ちょっとギャラリー」「KIDS!キッズ!KIDS!」
各係宛まで

宛先 〒769-2792 (住所記載不要)
戦略情報課 広報東かがわ〇〇係
E-mail kouhou@city.higashikagawa.kagawa.jp

◆編集後記◆
8月1日、初参加となる瀬戸内国際芸術祭夏会期・引田エリアが開幕しましたね。今年の夏は気温だけでなく、市も熱く盛り上がりつつありますが、みなさん、熱中症対策は怠らないようにしてくださいね！
さて、9月と言えば「敬老の日」ですね。表紙は、市内各所で行われている講座を取材したときの写真です。そこには、人生の後半をハツラツと楽しんでいられる人たちがばかりが居て、とても輝いていました！
また、ある講座では、同級生に遭遇しました。子育てを終え、自分の時間を有意義に過ごすため、いろいろチャレンジしている中の一つだとか。そう話してくれた彼女の目も輝いていて、年齢に関係なく自分のための時間が大切だという「気持ち」をくれた再会となりました😊 (I)

●紙面の都合で、お寄せいただいた原稿を掲載できない場合があります。ご容赦ください。

広報紙配布に関する問合先 NTTタウンページ(株) TEL0120-030-702 営業時間9:00~17:00(土・日・祝日除く)